

氏名	まえかわただお 前川 督雄	職名	教授（博士（工学））
専門分野	情報環境学、感性情報学		
所属学会	映像情報メディア学会、日本音響学会、日本バーチャルリアリティ学会、環境科学会、民族芸術学会		
担当科目	入門演習Ⅰ・Ⅱ・a、メディアリテラシー、文化論、Web プログラミング a、環境情報学概論Ⅰ・Ⅱ、基礎演習 a・b、専門演習 a・b・c・d、脳・音・光の科学Ⅰ・Ⅱ、生命－情報－環境、音楽とまちづくり、次世代メディア社会、メディア情報産業論、データサイエンス序論、映像概論（一部）、資源循環論		
Ⅰ 教育活動			
教育実践上の主な業績		概	要
1. 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）		1）環境科学・情報技術・メディア表現を連携して学び、各領域それぞれに加えて複合領域・境界領域で活躍できる人材を育成する新カリキュラムを、学部教務主任として学部教員皆さんとともに設計・構築した。（2023 年度入学生から開始） なお、新カリキュラムは、2019 年に学長から諮問されて、関係教職員で組織した〈ICT メディア教育検討チーム〉において「四日市大学における魅力ある ICT メディア教育の在り方」を検討してきた成果が基盤のひとつとなっていることを注記する。 2）文部科学省「数理・データサイエンス・A I 教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」に対応した教育プログラムを、全学教学委員として関係教職員の協力を得て編成・開始した。2022 年、三重県私立大学のなかで最初の認定を受けた。 3）文部科学省「数理・データサイエンス・A I 教育プログラム認定制度（応用基礎レベル）」の申請準備を進めている。 4）コロナ禍のため中断していた、マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト (MOS) 試験の学内実施を再開する準備を、全学教学委員として関係教職員の協力を得て進めている。 5）メディア情報分野の卒業研究・卒業制作発表会において、Youtube ライブ配信を実現した。（2023 年） 6）学内で担当する各講義・演習において、学生が主体的に参加するアクティブ・ラーニングが実現するよう工夫し、AV コンテンツを多用したアトラクティブなプレゼンテーションを工夫した。 7）留学生 1 年生の導入教育として、日本語講義の理解を助けるための工夫や数学補助教育を行った。	
2. 作成した教科書、教材、参考書		1）情報技術を用いたメディア表現の教育環境として、デジタルスタジオを構築した。改良・拡張を進めている。 2）学内で担当する講義・演習の各教材作成・改訂を行った。	
3. 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		なし	
4. その他教育活動上特記すべき事項		メディアを用いた教育は、長時間・長期間にわたる人工的な視聴覚情報への曝露を導く。人工的な視聴覚情報は生理的・心理的な安全性が保証されていない。教育への活用を目的のひとつに「メディア情報が脳に及ぼす影響」の研究を進めている。	

Ⅱ 研究活動					
論文					
著書・論文等の名称	単著 共著	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 （巻・号数）等の名称	編者・著者名 （共著のみ記入）	該当頁数
Impulse Response Utility による残響計測 菰野町民センター大ホール の残響調査	共著	2022 年 3 月	四日市大学論集 34 巻 2 号	柳澤翔士、前川督雄	359-374 頁
Perception Neuron2.0 を用 いた慣性式モーションキャ プチャシステムの利用	共著	2022 年 10 月	四日市大学論集 35 巻 1 号	柳澤翔士、前川督雄	85-103 頁
外部資金					
資金名	助成期間		課題名等		
三重県私立大学高専協会 教育研究費助成	2022 年 8 月～ 2023 年 3 月		メディア表現・情報技術の境界領域における先進メディアを用いた 教育環境の開発		
Ⅲ 社会における主な活動					
役員・委員等					
2015 年 8 月～2023 年 3 月	国立精神・神経医療研究センター神経研究所客員研究員				

芸術分野や体育実技等の分野を担当する教員

氏名	まえかわ ただお 前川 督雄		職名	教授（博士（工学））
展覧会・演奏・競技会等の名称	場所	開催日	発表・展示等の内容等	
芸能山城組 AKIRA 公演 「逢燦杰極譚」（あきらじえご ぐだん）	なかの ZERO 大ホール （東京都中野 区）	2021 年 5 月 29 日	映画「AKIRA」（1988 年公開）のために作曲・演奏した 「交響組曲 AKIRA」の楽曲を中心に、その音世界をラ イブ空間に顕現する公演を行った。 コロナ禍のなか、感染が比較的小さまっているタイミ ングで、感染防止対策を万全に行って実施した。	
Bali World Culture Celebration 2022 (BWCC 2022)	インドネシア 共和国バリ州 デンパサール （映像参加）	2022 年 6 月 24 日から公開	インドネシア共和国バリ州で毎年開催されている芸術 祭（Bali Art Festival）の Bali World Culture Celebration 2022 に、招待を受けて映像参加した。「The New Dimensions of Gamelan Bali “AKIRA 2022” BWCC Special Version」 https://www.youtube.com/watch?v=IN25N7uR0hU	
芸能山城組 AKIRA 公演 「逢燦杰極譚 II」	なかの ZERO 大ホール （東京都中野 区）	2022 年 10 月 8 日	2021 年秋公演「逢燦杰極譚」の好評を受けて、「交響組 曲 AKIRA」の楽曲を中心に、その音世界をライブ空間 に顕現する公演を行った。 感染防止対策を万全に行って実施した。	
TV 番組「音チクコンサート」 （協力出演）	テレビ朝日	2023 年 3 月 11 日放映	インドネシア共和国バリ島のケチャをテーマとした番 組中で、実演・説明を行った。	